

平成30年度盛岡市ジュニアスポーツ医・科学セミナー兼 NSCAジャパン東北地域ディレクターセミナー 平成31年3月3日(日)

主催 公益財団法人盛岡市体育協会 盛岡市 盛岡市教育委員会 特定非営利活動法人NSCAジャパン
後援 公益財団法人岩手県体育協会 盛岡市スポーツ少年団

会場 盛岡市都南文化会館キャラホール第1研修室（岩手県盛岡市永井24-10-1）

時間 10時30分～16時45分（10時～受付）

内容

①【講義】10:30～12:00

運動をしているジュニア世代へのコーチング

講師：本多好郎（チームフロー認定メンタルアドバイザー/日本テニス協会公認S級エリートコーチ）

全米オープンで優勝した大坂なおみのサーシャコーチも用いている言葉がけPEP TALKをスポーツ現場で実践できるよう学ぶ。伝わるコミュニケーションと伝わらないコミュニケーションの違いを知り、より伝わるコミュニケーションが取れるようにワークを通じて学ぶ。

②【講義】13:00～14:30

発達障害の基礎理解～子どもの特性に合わせたコーチングのために～

講師：畠山修（盛岡医療福祉専門学校 心理福祉学科教員）

近年、困りごとを抱えながら生活を送る「発達障害」と診断される子どもが増加傾向にある。彼らは学業・スポーツ活動の面では常に失敗体験の連続であり、スポーツ指導者においてもこのような子ども達にどのように関わっていくべきか大きな悩みとなっている。一方、ADHD（注意欠陥・多動性障害）と診断されながら五輪金メダリストとなった選手もいる事から、障害の特性をいかにしてコーチングに活かすかが課題となる。本講義では発達障害の基礎理解を深め、特性に配慮しながらコーチングを行う土台を形成することを目的とする。

③【講義・実技】14:45～16:45

育成年代からのフィジカルトレーニングの重要性

講師：青柳雅人（CSCS,NSCA-CPT,日本サッカー協会公認B級指導者ライセンス,元東京ヴェルディフィジカルコーチ）

アスリートを育成する上で、各年代における特性や選手の個別性を踏まえることは非常に大切である。指導者が提供するプログラムによって、選手の将来は大きく影響を受ける。本講座では、育成年代におけるフィジカルトレーニングの重要性の再認識を狙いとし、サッカーを題材として育成の全体像について説明すると共に、経験した様々な事例から得た教訓を紹介する。

講師



本多 好郎



畠山 修



青柳 雅人

受講料/定員 受講する講座の数で受講料が異なります。ご希望の講座をお選びになりお申込ください。
1講座：1,000円 2講座：1,500円 3講座：2,000円 / 各講座20名(先着順)

申込 下記必要事項をご記入のうえ、メールもしくはFAXにて申込み。
・氏名・年齢・性別・住所・電話番号・所属(協会名、チーム名等)・受講を希望する講座の番号
・公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の有無

その他

・この研修会は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資格更新のための義務研修となります。***2講座以上受講の場合**

ただし、水泳、サッカー、テニス、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、バウンドテニス、エアロビック（上級コーチのみ）、チアリーディング（コーチのみ）、スクーバ・ダイビング、スポーツドクター、スポーツデンティスト、アスレティックトレーナー、スポーツ栄養士、クラブマネジャー、プロゴルフ（教師・上級教師）、プロテニス、プロスキーの資格者については、別に定められた条件を満たさなければ資格を更新できません（平成30年4月1日現在）。

・NSCA資格認定者の方でCEU付与を希望される方はNSCAジャパン(<http://www.nsca-japan.or.jp>)へお申し込みください。

申込先 公益財団法人盛岡市体育協会 業務課 菅野 宛
〒020-0066 岩手県盛岡市上田3丁目17-60
TEL: 019-652-7600 FAX: 019-652-7557 E-mail: k-satomi12@morioka-taikyo.or.jp